

令和7年度 静岡県立沼津聴覚特別支援学校 グランドデザイン

静岡県の教育の基本方針

静岡県総合計画 「幸福度日本一の静岡県」 基本理念 「未来を切り拓く人材の育成と社会を生き抜く力を育む教育の実現」
教育行政の基本方針 「一人ひとりの可能性を伸ばし、夢の実現を支える教育」 ・未来を創造する力を育む教育の推進 ・全ての人の学びを支え力を引き出す教育の推進 ・地域ぐるみで取り組む教育の推進 ・学びを支える基盤づくり

一人一人の豊かな人生の実現を目指し、
持てる力を最大限に伸ばす特別支援学校教育の充実

- ・共生社会の実現を目指す「共生・共育」の充実
- ・自立と社会参加に向けた開かれた学校づくり
- ・一人一人の確かな学びにつながる指導の充実
- ・命と人権を守る学校
- ・働きがいのある学校

目指す子供像

- ・心も体も健康な子
- ・関わりがもてる子
- ・学びを楽しめる子

聴覚障害教育を取り巻く社会状況

- 1 在籍幼児児童生徒数の減少
- 2 聴覚障害教育の専門性維持への課題
- 3 人工内耳装用児の増加による手話を取り巻く環境の変化
- 4 教育環境の整備(ICT等)
- 5 多様な価値観
- 6 障害を併せ持つ児童生徒の増加
- 7 寄宿舎生減少と、視覚生と聴覚生が共に暮らす寄宿舎
- 8 R10全日履研静岡大会への準備
- 9 多様な進路選択への対応

目指す学校像(学校あいことば)

笑顔	通じ合い	つなげる学び
【わたしが好き・あなたが好き・みんなが好き】 ・自分の良い所を伸ばす ・相手の良い所を認める ・安心できる場や集団(自分の居場所がある)がある ・健康な心と体	【かかわることが好き】 ・同じ障害のある仲間と深め合う ・障害のあるなしに関わらず通じ合う ・多様な人との関わりを楽しむ	【つながりのマネジメント】 他の学びとつなげたり関連づけたりしながら、学びを拡げる ・横のつながり ・縦のつながり ・社会とのつながり

学校教育目標

自己の障害を理解し、主体的な確かな学びをと
おして、情操豊かで自ら社会に参画しよう
とする子供を育成する

学校として
育てたい
資質・能力

障害観

障害対応力

自己肯定感

共生力

知識・技能

発信力

学びに向う力

生活力

目標具現化の柱

安全安心で、信頼され選ばれる学校(みんな学校が好き)

教職員の専門性の維持・継承

聴覚障害特性に応じた学習で楽しむ学び

令和7年度の具体的な取り組み項目

- ・選ばれる学校づくり
(ウェルビーイングの視点、安心できる環境整備、共に支え合う働き甲斐のある職場、積極的な学校発信)
- ・聴覚障害教育における地域のセンター的役割の積極的な発揮(学校、行政、福祉、医療との連携)
- ・教職員の専門性維持・継承に向けた、組織的な研修(協働で進めるOJT、専門性を高める全体研修)
- ・聴覚障害児の特性に配慮した「わかる授業」による、楽しむ学び
- ・地域資源を活用した、地域ぐるみの教育の充実